

平成 30 年 9 月 10 日

関係各位

岩手県立大学社会福祉学部准教授 山岡 由美

「障害のある方の就労を考えるフォーラム」の開催について（ご案内）

爽秋の候、皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、科学研究費補助金の助成を受けた研究一環として、「ICT（情報通信技術）を活用した在宅を含む多様な働き方の可能性」をテーマに、障害のある方の就労を考えるフォーラムを別紙実施要項により開催することといたしました。

先駆的な就労支援を行っている事業所の実践事例が聞ける貴重な機会になると思っておりますので、ご多用中とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、同封いたしましたチラシについては、回覧や掲示をしていただき、本フォーラムの周知についてご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成 30 年 11 月 3 日（土）13：30～16：30（開場 13：00）
2. 会 場 岩手県立大学滝沢キャンパス 共通講義棟 2 階 201 講義室
3. 内 容 別添実施要領のとおり
4. 参加費 無料
5. 参加申込 同封の参加申込書にて FAX で 10 月 22 日（月）までにお申し込み願います。
参加決定連絡等はいたしません。
申し込み後に参加できなくなった場合、キャンセルのご連絡は不要です。
席に余裕があれば、当日参加も可能です。
6. その他 お車でお越しの場合、駐車スペースは十分にございますので、空いている駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先

岩手県立大学 社会福祉学部

〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52

実習教育開発室 高田 Tel：019-694-2434

Fax：019-694-2433

障害のある方の就労を考えるフォーラム（科学研究費事業）

「ICT（情報通信技術）を活用した在宅を含む多様な働き方の可能性」

開催趣旨

現在、障がいのある人をはじめ、様々な理由によって職業的な困難にある人たちの存在が重要視されている。この現状を受け、東北地域で ICT（情報通信技術）を活用した多様な働き方を展開している事業所の実践から学び、また全国で ICT（情報通信技術）を活用した働き方でネットワークづくりを展開されている事業所からヒントを得て、東北地域における多様な働き方について、また、新たな就労の場の創出についてその可能性を考える。

開催内容

<主催者挨拶および調査研究報告>

- ・岩手県立大学 社会福祉学部 山岡由美・高田梨恵

<第1部 東北地域における多様な働き方の実践と方向性>

- ・特定非営利活動法人 輝きネットワークメディアかかがやき（山形市） 所長 高橋 真理子氏
就労継続支援 B 型事業所および山形県福祉施設ふれあいショップの取り組みについて
在宅雇用で働いておられる元利用者の方からの報告
- ・特定非営利活動法人 いわてパノラマ福祉館（盛岡市） 理事長 高館 美保子氏
いわてパノラマ福祉館における多様な「働く」への取り組みについて
- ・盛岡市立病院 医療支援部 精神科作業療法室（盛岡市） 作業療法主査 佐々木 昇氏
作業療法士の実践現場から考える多様な働き方・就労支援

<第2部 全国での取り組みから学ぶ>

- ・特定非営利活動法人 札幌チャレンジド（札幌市）
理事 就労支援グループリーダー 佐藤 美貴氏
（障がいのある方の全国テレワーク推進ネットワーク 共同代表：事務局）
- ・特定非営利活動法人 ぼうしすてむ（松山市） 理事長 川崎 壽洋氏
（障がいのある方の全国テレワーク推進ネットワーク 共同代表）

主催：岩手県立大学 社会福祉学部 山岡由美 研究室

共催：絆・ねっと山岡設計

後援：岩手県 滝沢市 盛岡市 岩手労働局 岩手県社会福祉協議会
岩手県教育委員会 岩手県中小企業家同友会 岩手県作業療法士会 岩手日報社
障がいのある方の全国テレワーク推進ネットワーク（順不同）

別紙

「障害のある方の就労を考えるフォーラム」参加申込書

日時：平成30年11月3日（土）13：30～16：30

1. 申込者（代表者）

所属

氏名

電話番号

FAX番号

2. 参加者

参加者名	職名

3. 申込期限

平成30年10月22日（月）までにご提出願います。

岩手県立大学社会福祉学部実習教育開発室 高田行

FAX:019-694-2433

※ファックス送信時の添書不要です。

※参加決定連絡等はいたしません。

※申し込み後に参加できなくなった場合、キャンセルのご連絡は不要です。